



上越市立牧小学校

学校だより

第10号

令和3年3月1日

一月往ぬる 二月逃げる 三月去る

校長 百目鬼 弘通

3月の年中行事は、「ひなまつり」。ひなまつりを漢字で書くと「雛祭り」。この「雛」というのは、「ひいな」と読み、小さい愛らしいものすべてをさす言葉です。ひなまつりは、今では女の子の成長と幸せを願う行事ですが、昔は「流しびな」という、草や葉っぱ、紙で作った人形（ひとがた）を川や海に流す厄払いの行事でした。人形というのは、紙を切り抜いて人の形に見立てたもの。流しびなは、草や葉っぱ、紙の人形で体をなでながら、「病気をもらってください」「自分に降りかかるわざわいをもらってください」などと思いをたくし、それを川や海に流すものです。この流しびなの風習は、もともとは男も女もお年寄りも子どもも区別なく、3月上旬に行われていました。これが、ひなまつりのおおもとです。



「開運#年中常時はじめました」井垣利英 致知出版社より

さて、あっという間に3月を迎え今年度もいよいよまとめの時期となりました。今年度を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症予防のための臨時休業、学校行事の開催時期の変更や内容の縮小・変更、大雪による臨時休業など、近年まれにみる激動の日々でしたが、クラブ活動への支援や生活科、総合的な学習の時間での指導や講話等、保護者・地域の皆様方及び関係の皆様方には大変お世話になりました。また、学校運営協議会委員の皆様からは、本校児童の健全育成のために多方面からご意見をいただきました。紙面をお借りして心よりお礼申し上げます。

春と冬の2回の臨時休業で、授業日数が当初より少なくなりましたが、当該学年の学習内容に未履修がないよう見通しをもちながら授業を進めているところです。3月23日（火）に予定されている「第74回卒業証書授与式」では、卒業生及び卒業生の保護者の皆様にとって一生の思い出となる感動的な式が挙行できますよう、児童・教職員が力を合わせて準備に臨みます。コロナ禍の挙式でありますので、来賓は、後援会長様、同窓会長様、PTA会長様とさせていただきます。ご理解とご了承をお願いいたします。

次年度も信頼される学校づくりに向けて全教職員で努力する所存ですので、引き続き、保護者及び地域の皆様方の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。



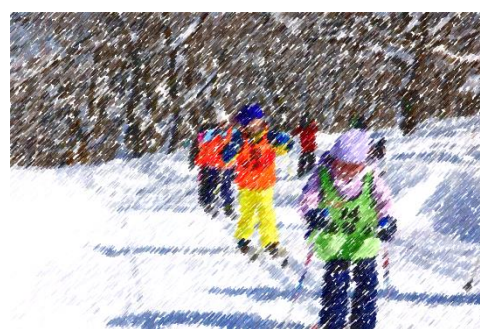
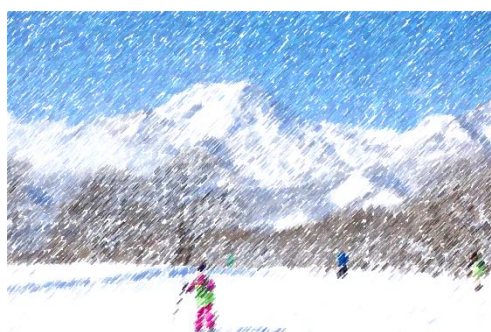
〔スキー教室〕開校式

スキーは楽しい！雪はともだち！

3学期の体育は、雪遊びやクロスカントリースキーが中心。20分休みや昼休みもスキーを履いて、グラウンドを滑り廻る子どもの姿もあり、雪国の子どものたくましさ感激しています。今年も上原義博先生をお招きし、体育や課外活動でスキーの楽しさを教わりました。また、牧振興会様主催の「スキー教室」では、オリンピックの横山寿美子さん、世界で活躍した竹田三津子さんからスキー遊びや技術指導をしていただき、みるみるスキー操作が上手になりました。そして、3・4年生は、国立妙高青少年自然の家を会場に八千浦小学校3・4年生と「スキー交流会」を楽しみました。2月19日（金）には、「第68回信越学童親善スキー大会」が開催され、本校から14名が参加しました。（本日より作成時は、大会前のため結果等記載できません。ご了承ください）スキーと雪と親しんだ日々でした。

3・4年生八千浦小学校とのスキー交流会 ～教え上手な子どもたち～

2月5日（金）晴天の下、八千浦小学校とのスキー交流会を行いました。八千浦小の子どもたちのほとんどは、クロスカントリースキーをするのが初めて。牧小の子どもたちは、まさに手取、足取りで八千浦小の子どもたちにスキーの手ほどきをしていました。子ども同士の学び合いで、楽しい笑顔の一日となりました。



牧振興会主催「スキー教室」 ～世界を身近に感じた楽しいひととき～

2月9日（水）、時折吹雪く悪天候の中、お二人の講師からスキー遊びではスキーじゃんけんでグラウンドを駆け回ったり、技術指導では世界の技を教わったりしました。技術指導では、ポイントを押さえたアドバイスのおかげで、きれいなフォームでスキーをスムーズに滑らせたりすることができるようになりました。



4月からいっしょにあそぼうね。 ～移行学級～

1月26日（火）来年度入学の新1年生7名を対象とした「移行学級」を行いました。体験入学的に、1年生と一緒にクイズをしたり、絵を描いたりして元気に過ごしました。新入生は、みんな笑顔で1年生との活動を楽しみました。帰り際、1年生は、「4月からいっしょにあそぼうね。待っているよ」と声をかけ、その姿がとても微笑ましく、たくましさも感じられました。



新年お楽しみ会 ～お正月の遊び～

大雪による臨時休業に伴い延期していた「新年お楽しみ会」を1月22日（金）に行いました。これは、子どもたちが主体的に企画・運営したものです。縦割り班で「福笑い」をしたり、校舎内に隠されたお宝を探す「福引き」をしたりとお正月の遊びを満喫しました。

「縦割り班での活動は、とても楽しかった」
「福笑いで、大笑いした」「お宝は、かわいい消しゴムでうれしかった」など、どの子どもも新年お楽しみ会を楽しむことができました。



来年度に向けて ～感動体験の共有～

現在、学校では、来年度の教育課程について、今年度の成果と課題を踏まえて検討をしています。すでにお知らせしたとおり、来年度は3・4年生と5・6年生が複式学級となります。今年度と比べ1学級減となり、それに伴い、教員も1名減となる予定です。国語・算数の複式解消のための教員の配置や学校行事の在り方等、子どもたちにとって一番よい方策を検討していきたいと考えています。また、2月8日(月)には、小中合同研修会で、「学力向上」「社会性育成」「健康体力向上」の各部会で、牧小・牧中で共通して取り組むべき事項を洗い出しました。これをもとに学校での具体的な実践につなげていきます。

小規模校には、教育活動の面で、子ども一人一人に活躍のチャンスが巡ってくるという大きなメリットがあります。小さな学校で、自分の大きな挑戦をすることができるのです。そこには、小規模校でしか味わうことのできない感動体験があります。この感動体験を保護者・地域の皆様と共有したいと考えています。ぜひ、ご支援・ご協力をお願いいたします。



3月の主な予定 (今後変更される場合があります)

- 3/4 (木) 全校朝会
委員会 (引継ぎ)
- 3/8 (月) 学習参観 13:30~14:15 ※PTA総会中止
学年懇談会
- 3/11 (木) 6年生牧中体験入学
委員会 (新委員)
- 3/12 (金) 地区子ども会
市スクールカウンセラー訪問
- 3/16 (火) 学期末清掃
県スクールカウンセラー訪問
- 3/18 (木) 学期末清掃
- 3/22 (月) 3学期終業式
給食後下校 12:40
- 3/23 (火) 第74回卒業証書授与式
- 3/24 (水) 学年末休業 ~4/6 (火)
- 3/26 (金) 離任式

今月のことば:「素直の十段になりましょう」松下幸之助